

【ヒント1】農業

宇和海 沿岸では、山の斜面にだんだん畑を作つて、ミカン
の栽培がさかん。キウイフルーツ、イヨカン、クリ、ハッサクの生産もさかん。

【ヒント2】産業

宇和海では真珠の養殖がおこなわれている。

【ヒント3】工業

四国中央市では紙・パルプ工業がさかん。今治市では風力発電がさかん。

【ヒント4】地理

瀬戸内海の島じまを結ぶ瀬戸内しまなみ海道で、広島県と結ばれている。

【ヒント5】伝統工芸

地元の山からとれる岩石でつくられる「砥部焼」という陶器は、厚手の白磁にうすい藍色の手書きの図案が特徴。



【ヒント1】気候

太平洋に流れる暖流(黒潮)の影響で、冬も温暖な気候。

【ヒント2】農業

冬～春に夏野菜を出荷する促成栽培がさかん。ナス、ピーマンなどがビニールハウスでつくられる。

【ヒント3】漁業

黒潮が付近を流れ、カツオの一本釣りで有名。

【ヒント4】伝統工芸

地元のコウゾなどの植物でつくられる「土佐和紙」は、平安時代から続く伝統産業。

【ヒント5】地理

四国でいちばん長い川「四万十川」は、自然の残る景色の美しさなどから、「日本最後の清流」とよばれる。



【ヒント1】農業

肥えた土地の平野では、大阪などへ送る野菜の栽培がさかん。スダチも有名で国内生産の9割以上をしめる。

【ヒント2】伝統工芸

阿波の藍染めは世界的に有名。平安時代に始まり江戸時代に最もさかんになった。吉野川が藍染めの輸送に使われていた。

【ヒント3】祭り

「えらいやっちゃん、えらいやっちゃん、ヨイヨイヨイヨイ、踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々...」と歌っておどる、「阿波おどり」が有名。

【ヒント4】地理

鳴門海峡をまたいで大鳴門橋で兵庫県淡路島と結ばれている。

【ヒント5】名所

鳴門海峡で発生する渦潮「鳴門の渦潮」は、最大で直径30メートルにも達する。



【ヒント1】農業

いちごの生産は全国2位。「とよのか」「あまおう」などのブランドが有名。

【ヒント2】歴史

飛鳥時代から朝廷の外交や防衛をなった「太宰府」がおかれた。

【ヒント3】祭り

毎年5月に開催される「博多祇園山笠」や、700年以上伝統のある「博多祇園山笠」が有名。

【ヒント4】工業

北九州市を中心とする関門海峡沿岸では工業が発達している(北九州工業地域)。「八幡製鉄所」が1901年に操業をはじめた地。

